

『がん医療ネットワークナビゲーター』  
教育研修セミナー in 熊本

## デモンストレーション

監修 熊本県がん専門相談員ワーキンググループ

### デモンストレーションの狙い

★相談を受ける際の基本的な心構えを理解する。

(Bセミナーでは、より実践的なコミュニケーションスキルの取得が可能です！)

★熊本県で育成するがん医療ネットワークナビゲーターの役割を理解すると共に、活躍する場面をイメージできる。

61

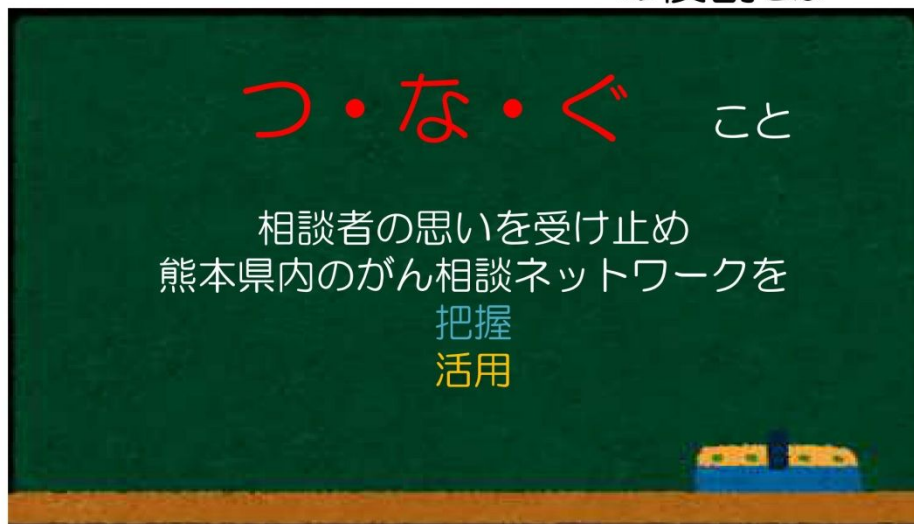
## がん医療ネットワークナビゲーターに 求められる心構え

- ◆ 思いをしっかり受け止める
- ◆ 他言はしない
- ◆ 出来ることを知り、  
専門スタッフと連携する
- ◆ 相談者と医療者の関係作りを支援する

熊本県で育成する

がん医療ネットワークナビゲーター

の役割とは



62

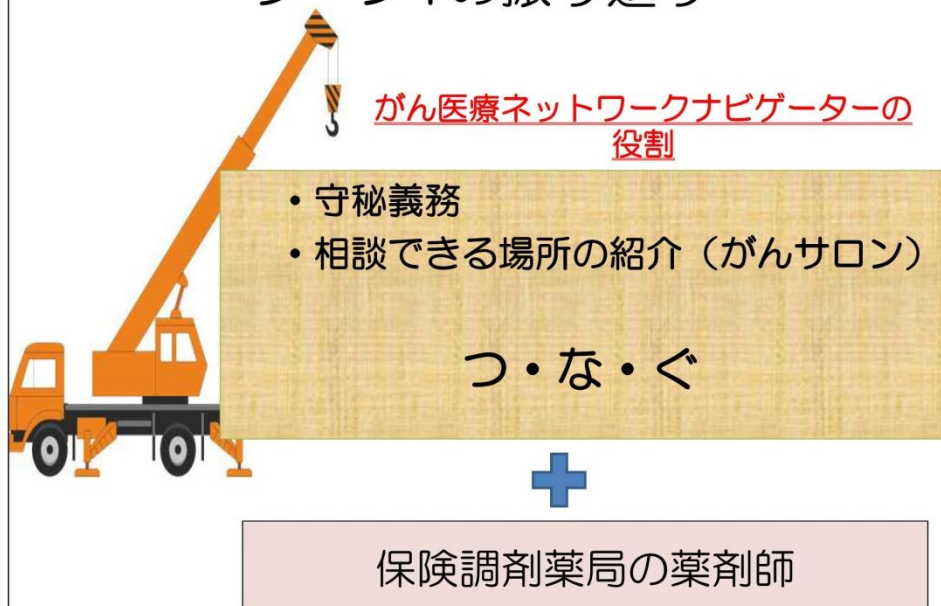
## シーン1（保険調剤薬局にて）

水前寺のり子さんは半年前に肺がんの手術を受けました。

その後、補助化学療法として、経口抗がん剤を内服中。

最近気がかりなことがあり、かかりつけの保険調剤薬局にがん医療ネットワークナビゲーターの資格を持った薬剤師がいることを知り、思い切って相談してみることにしました。

## シーン1の振り返り



63

## シーン2

(がん拠点病院以外の病院相談室にて)

有明のり子さんは、乳がんの手術後、補助化学療法として抗がん剤の点滴治療を行っています。

最近、治療が辛くなりやめたいと思っています。がん拠点病院以外の病院を受診した際に、ポスターで、がん医療ネットワークナビゲーターの存在を知り相談してみました。

### シーン2の振り返り





### シーン3（おしゃべり相談室にて）

山本のり子さんは再発乳がんにて4ヶ月前から点滴の抗がん剤治療を行っています。抗がん剤の副作用のことや、骨転移のことなど不安がたくさんありますが、なかなか相談できずにいました。

化学療法室の看護師よりおしゃべり相談室を紹介され、そこで、がん医療ネットワークナビゲーターの資格を持ったピアサポーターに相談をすることにしました。

### シーン3の振り返り




#### がん医療ネットワークナビゲーターの役割

- 相談者に共感していることをしっかり伝える
- 自分に出来ること、出来ないことを明らかにして、拠点病院のがん相談支援センターに

つ・な・ぐ



ピアサポーター

<h2 style="color: red;">シーン1</h2>	<p style="text-align: center;">保険調剤薬局の薬剤師がナビゲーターとして相談を受ける場面</p> <p><b>背景</b>          相談者：水前寺のリ子さん。50代女性、夫との二人暮らし。長男は県外在住。夫と一緒にパン屋を営んでいる。          半年前にがん拠点病院である総合センターにて肺がんの手術を受け、術後補助化学療法として経口抗がん剤内服中。</p> <p style="text-align: center;">概要</p> <p>相談者は、かかりつけ薬局にて経口抗がん剤を受け取った際、がん医療ネットワークナビゲーターに相談する機会を得ました。最近爪の色が黒くなってきたことが気になっているのですが、どこで相談していいのかわからず悩んでいました。抗がん剤の副作用という認識はないようで、どこか他に悪い病気があるのではないかと不安に感じています。</p> <p>ナビゲーターは<b>相談者が考えや思いを自由に述べる</b>ことが出来る環境に配慮します。          ナビゲーターには<b>守秘義務</b>があり、知り得た相談内容は本人の了解無しに他言しません。そのことをきちんと相談者に伝え相談者が安心して話が出来るように配慮します。また、<b>相談者の思いをしっかりと受け止め</b>、主治医からの説明の状況やその理解の程度を確認します。          薬剤師の知識を生かし<b>アドバイス</b>を行います。その背景にある、漠然とした不安も表出出来るように促します。一度の面談で全てを聞き出すとせず、これからも継続して相談出来ることを伝え、<b>ネットワークを活用し、がんサロンの紹介</b>を行い面談を終了しました。</p>
 <p>「がんサロン」とは…</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 患者同士で安らぐための空間</li> <li>★ 対話を通して患者・家族の不安や孤独化を緩和する場所</li> <li>★ よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所</li> <li>★ がん医療に対する情報交換をする場所</li> </ul>	<p>現在、熊本県内の医療機関や個人宅など20ヶ所以上で開催されています。          ※「くまもとがん相談ナビ」のリーフレットをご参照下さい。</p>

## シーン2

### 拠点病院以外の病院で相談員がナビゲーターとして相談を受ける場面

#### 背景

相談者：有明のリ子さん。50代女性、専業主婦。夫と姑の三人暮らし。娘は市内に嫁いでおりフルタイムで働いている。半年前にがん拠点病院である総合センターにて乳がんの手術を受け、術後補助療法として点滴化学療法中。(3週間毎の投与で6回の予定。現在4回目まで終了したところ) 抗がん剤の副作用のフォローは「私のカルテ」で連携している肥後病院(がん拠点病院以外の病院)で受けている。今後、温存乳房への放射線治療とホルモン療法を行う予定。

#### 概要

相談者は、最近身体が辛く、治療をやめたいと思うようになってきました。肥後病院を受診した際、がん医療ネットワークナビゲーターの資格を持った相談員がいることを知り、思い切って相談をしました。ナビゲーターが話を聞いてみると、身体の辛さだけでなく、家族に迷惑をかけていることも治療をやめたいと思う一因のようです。家族はとも心配しては続きたいと思いますが、まだまだこの先の先も治療が続くと思うと相談者の心は折れそうです。

ナビゲーターは相談者の思いをしっかり受け止めます。様々な悩みを抱えた相談者にご紹介すべきか頭を悩ませますが、話を聞く中で相談者の抱える問題を明らかにするよう努めます。そして、今後の治療について、相談者自身がしっかり理解し納得して受けることが必要だと考えました。相談者が主治医へ相談しづらさを感じていることから、主治医とのよりよい関係を支援するために総合センターのがん専門相談員に相談を引き継ぐ(つなぐ)方がよいと考え、本人の希望を確認の上連絡を取ることにしました。




「私のカルテ」とは…

- ★ 地域で生活する患者さんご自身に持ち歩いて頂くものです。
  - ★ 地域のかかりつけ医と専門医(がん拠点病院)とで、情報を共有し、共同診療計画(がん診療連携パス)に基づき、がん診療を行うためのツールです。
- ※「私のカルテ」のリーフレットをご参照ください。



「がん相談支援センター」とは…

がん診療連携拠点病院に設置されている、がんの相談窓口です。患者さんやご家族、地域の皆様のご相談に関するご相談をお受けします。医療ソーシャルワーカーや看護師が話しを伺い、一緒に考え問題解決のお手伝いをさせていただきます。

<h2 style="color: red;">シーン3</h2>	<p>「おしゃべり相談室」でピアサポーターがナビゲーターとして相談を受ける場面</p>
<p>相談者：山本のり子さん。50代女性、夫・長男・長女の4人暮らし。再発乳がんにて、4ヶ月前から4週に一度がん拠点病院である総合センターで点滴化学療法中。送迎は夫が行っている。</p> <p>背景</p>	
<p>概要</p>	
<p>相談者は、外来化学療法室で抗がん剤の点滴を受けた際に、担当看護師からおしゃべり相談室を紹介され、がん医療ネットワークナビゲーターの資格も持ったピアサポーターに相談することになりました。抗がん剤の副作用による手足のしびれが強くなり不安を抱えています。</p> <p>ナビゲーターは、自分の体験も紹介しながら、相談者の辛さを共感を持って受け止めました。そして、しびれの辛さについて話を聞いているうちに、相談者が実は足の症状は骨転移が原因ではないかという不安を抱えており、そのことについて相談したいと思っということがわかりました。ナビゲーターは医療相談は受けられないことを相談者に伝えた上で、専門職の介入が必要と判断し、がん相談支援センターとがん専門相談員についての情報提供をしました。</p> <p>相談者ががん専門相談員への相談を希望されたので、その場でがん相談支援センターに相談を引き継ぐ(つ・な・ぐ)ことにしました。</p>	
<p>「ピアサポート」とは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 同じ悩みや症状などの問題を抱えている、つまり同じ立場にある当事者同士が、互いの経験・体験を共に語り合うことでサポートを行うことです。</li> </ul> <p>「おしゃべり相談室」とは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ がんを経験された方による個別のピアサポートを実施しています。</li> </ul> <p>※「おしゃべり相談室」のちらしをご参照ください。</p>	
<div style="display: flex; align-items: center;">  <p>「ピアサポート」とは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 同じ悩みや症状などの問題を抱えている、つまり同じ立場にある当事者同士が、互いの経験・体験を共に語り合うことでサポートを行うことです。</li> </ul> <p>「おしゃべり相談室」とは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ がんを経験された方による個別のピアサポートを実施しています。</li> </ul> <p>※「おしゃべり相談室」のちらしをご参照ください。</p> </div>	



